



## 障がい児者に対する性犯罪と被害者支援

NPO 法人しあわせなみだ 中野宏美

### 1. はじめに

- 1) 自己紹介
  
- 2) 障がい児者への性暴力に関わるきっかけ
  
- 3) “障がいのある人”とは

### 2. 障がい特性とともに育つ

- 1) “マジョリティ”からの扱い
  - (1) 邪魔者
  
  - (2) みそっかす
  
  - (3) お姫様
  
- 2) 人を信じなければ“生命・生活の維持”ができない
  
- 3) 性情報からの“隔離”

### 3. 「障がいのある性犯罪被害者」とは

- 1) 障がいならではの“特性”が「犯行がバレにくく、逃げやすい」要因に
  
- 2) 障がいならではの“育ち”が「断れず、強要される」要因に
  
- 3) 性犯罪を経験した障がい者の声



4. 「障がいのある性犯罪被害者」の実態が明らかになりつつある

1) 障がいのある女性 “87人中31人” が性的被害を経験

\*DPI 女性ネットワーク「障害のある女性の生活の困難—人生の中で出会う複合的な生きにくさとは— 複合差別実態調査」結果紹介)  
<http://bit.ly/30d27o7>

2) 視覚に障がいがある女性 “68人中48人” が性的な被害を経験

\*一般社団法人日本視覚障がい者美容協会「視覚障害者女性に向けた性被害実態調査アンケート」の結果のご報告  
<https://tinyurl.com/mtd95f38>

3) 発達に障がいのある方 “32名中23人” が性的な被害を経験

\*NPO 法人しあわせなみだ「障がい児者への性暴力が認められる社会へ」  
[http://disabled.shiawasenamida.org/shiawasenamida\\_a4.pdf](http://disabled.shiawasenamida.org/shiawasenamida_a4.pdf)

5. 私たちの持つ圧倒的な「権力」と「暴力性」

1) “暴力”の構造

2) 性犯罪被害者に対する“権力”

3) 障がい者に対する“権力”

6. 障がいの有無に関わらず「性犯罪被害者」として対応するために

1) 障がいによる“困りごと”を推測する

2) “目的” “見通し” “休憩”

3) “信頼のネットワーク”に入れてもらう

特定非営利活動法人しあわせなみだ

【e-mail】 [info@shiawasenamida.org](mailto:info@shiawasenamida.org) 【ウェブサイト】 <http://shiawasenamida.org/>

【ブログ】 <http://blog.canpan.info/shiawasenamida/> 【メールニュース】 [Tear's Letter] <https://mail.os7.biz/b/8nJq>

【障がい者への性暴力で被害者も加害者も作らない社会へ】 <https://www.youtube.com/watch?v=JLAJKlpU9DI>

【障がいを知りうる立場に乗じた性犯罪創設を求めるオンライン署名】 <https://tinyurl.com/zf245z6y>

【継続的なご支援】[クレジットカードによるチャリティ] <https://syncable.biz/associate/shiawasenamida>

【1回のご支援】[書籍・CD・ゲーム販売によるチャリティ] <https://www.39book.jp/supporter/welfare/shiawasenamida/>